

記入例

被扶養（申請）者現況届

記入もれがあった場合は認定できかねますので、必ず次頁の注意事項をよく読んでから、該当する箇所をすべて記入して提出してください。
([] 内は必須項目になります)

* ご記入いただいた内容については、健康保険被扶養者認定の資料、医療助成対象の登録に使用する以外その他の目的には使用いたしません。

申請者（被扶養者）について

フリガナ	ケンコウ ハナコ	被保険者との続柄	実母
申請者	健康 ハナ子		
生年月日	昭和・平成 5年 5月 5日	年齢	72才
職業	無職・有職 (勤務先名 トヨタ○○○○株)		
被保険者と	同居・別居(単身赴任・就学・施設入所) 自己都合・その他		
配偶者	有・無(未婚・離別・死別)		

申請理由等について

申請理由について(裏面の注意事項をよく読んで詳しく記入してください)

今までは配偶者(父)に扶養されていたが、父が死亡して遺族年金も受給することができず、低額の年金収入とアルバイト収入のみとなり、自分だけで生活ができないため被保険者により生活費を月約10万円程度負担してもらった

次頁の注意事項をよく読んで正確に記入してください。

退職状況について(扶養申請をされる日の属する年、またはその前年に退職した場合は必ず記入してください)

退職日	平成 14年 10月 31日	退職理由	アルバイトに切替の為
会社名	トヨタ○○○○株 (052)952-2671(代)		
失業給付	1受給中 2申請中(予定を含む) 3受給しない 4受給終了 5出産などの為延長申請をする(年月ご受給予定)		
出産予定	出産予定日 月 日	単児・多児	

任意継続保険制度の加入の有無について

任意継続保険	加入中(満了日 月 日)	加入していない
医療扶助について		
医療助成制度	無・有(窓口負担 有・窓口負担 無)	

その他の家族構成(別居を含め、家計を共にするもの)

現在健康保険の被扶養者になっている方は、続柄を○で囲んでください。

続柄	氏名	年齢	同居・別居	職業(勤務先)及び学年	年収
妻	健康 愛	40	同居・別居	〇〇産業(有)	2,500,000円
長男	健康 太郎	12	同居・別居	〇〇小学校6年生	0円
二男	健康 二郎	10	同居・別居	〇〇小学校4年生	0円
			同居・別居		円

必ずご記入ください

申請者の収入について

現在の状況	収入の有無	年間収入
会社・商店などで働いている 1正規 2パート 3アルバイト 4その他	給料(有・無) 賞与(有・無)	100,000円 0円
自営業を営んでいる 1自営 2農業 3漁業 4林業 5その他	有・無	0円 0円
年金・恩給を受給している(老齢・遺族・障害者・恩給・私的年金等すべての合算額)	有・無	250,000円
保険給付を受給している(傷病手当金等)	有・無	0円
その他の収入(所得)がある 1不動産所得 2利子配当所得 3その他	有・無	0円 0円
年間収入合計		350,000円

現在の収入を記入してください。(退職書の内容と一致するようにしてください。退職された場合は0円となります。)

申請者が別居の場合の申請について

(単身赴任の理由以外の別居の場合は必ず記入してください)

申請者と同居し、収入のある方について

続柄	氏名	年齢	職業(勤務先)及び学年	年収
	なし			
	なし			

上記の方が申請者を扶養できない理由

・母は一人暮らしとなる為、今後は被保険者からの仕送りにより生活をしていくこととなります。

全ての項目についてつけてください。

申請者への生計援助費(仕送り)について

毎月の仕送り額	毎月 120,000 円の仕送りをしている
---------	-----------------------

被保険者署名捺印欄

トヨタ販売連合健康保険組合 御中

平成 14年 10月 31日提出

上記の申告に相違があった場合、被扶養者認定日に遡って被扶養者の資格を削除して頂くとともに、医療費、保険給付金等、全額返済致します。

保険証記号 - 番号	999 - 9999
被保険者名	健康 太一

障害者・一人親世帯等で市町村の医療費助成を受けている方 有
受けていない方 無

医療証等を提示して窓口で自己負担分を支払っていない方 窓口負担 無(医療証等のコピーを添付してください)。
窓口で自己負担分をいったん支払い後日返金を受けている方 窓口負担 有

1・2・4に該当する場合は、雇用保険受給資格者証を添付してください。

前の勤務先の健康保険に退職後も継続して加入する制度です。

被扶養（申請）者現況届の記入要領 < 注意事項 >

申請者（被扶養者）について

- ・**必須項目** になりますので申請される方はすべての箇所を正確に記入してください。

申請理由等について

申請理由について

- ・**必須項目** になりますので、申請される方は必ず詳しく記入してください。
- ・次の記入例のように、今なぜ申請されるかと、**被保険者からの生活費の負担状況を必ず記入してください。**

< 記入例 >

- 被保険者の入社（転勤）に伴う申請の場合
 - ・以前から無収入（低額の収入）で被保険者に生活費を % 負担してもらっており、今回被保険者が入社（転勤）になった為申請しました。
- 配偶者（妻）の申請をされる場合
 - ・退職して今後無収入となり、生活費を被保険者が % 負担するようになったため申請をしました。
- 以前から無収入で親に扶養されていたが、今回被保険者と結婚して被保険者により生計を維持されるようになった為申請をしました。
- 父母などの申請をされる場合
 - ・今までは、配偶者（父）に扶養されていたが、父が死亡して遺族年金も受給することができないため、無収入となり被保険者により生活費を月約 円程度負担してもらったため申請しました。
- 退職して今後は低額の年金収入（月3万円）のみとなり、生活費についても被保険者に半分以上（月 万円程度）負担してもらったため申請しました。
- 子供（18歳以上）の申請をされる場合
 - ・退職して今後無収入となり、生活費を被保険者が % 負担するようになったため申請をしました。
- 子供（大学生）の申請をされる場合
 - ・以前から学生（卒業予定 平成〇〇年〇月）で無収入であり、被保険者に生活費を % 負担してもらっており、今回被保険者が入社（転勤）になった為申請しました。

退職状況について

- ・申請される方（被扶養者）が、扶養申請をされる日の属する年、またはその前年に退職した場合は必ず記入してください。
- ・失業給付の1・2・4に該当する方は、必ず「雇用保険受給資格者証」を添付してください。

任意継続保険制度の加入の有無について

- ・**必須項目** になりますので、申請される方は必ず該当する項目に○をつけてください。
- #### 医療扶助について
- ・**必須項目** になりますので、申請される方は必ず該当する項目に○をつけてください。

その他の家族構成

- ・**必須項目** になりますので、申請される方は必ず記入してください。
- ・家計をともにされている方を全員記入してください。
- ・誰もいない場合は、氏名の欄に「なし」と記入してください。

申請者の収入について

- ・**必須項目** になりますので、申請される方は必ずすべての箇所を記入してください。収入なしの項目も「無」に をつけて金額を「0」と記入してください（空欄不可）。
- ・年間収入は、申請される時点での収入を記入してください。退職して今後無収入となる方は「無」に○をつけて金額を「0」と記入してください。現在収入のある方は、証明書類の金額を年間に換算して記入してください。

申請者が別居の場合の申請について

申請者と同居し、収入のある方について

- ・被保険者と「単身赴任」の理由以外で別居されている場合は、必須項目になります。
- ・誰もいない場合は、氏名の欄に「なし」と記入してください。

申請者への生計援助費（仕送り）について

- ・被保険者と「単身赴任」の理由以外で別居されている場合は、必須項目になります。
- ・仕送りの証明と同じ金額を記入してください。

被保険者署名捺印欄

- ・**必須項目** になりますので、被保険者の方は必ず署名捺印してください。